

IYO



広報いよし

November 2025 No. 247

11月号

疑似体験
180ミリの雨を



すくすく いよっ子

これから3人でワイワイ
楽しく過ごそうね♡



佐々木 ^{つむぎ} 紬妃 ちゃん ^{いとは} 絃羽 くん
月 ^{つき} 絆 くん(尾崎)

令和2年2月8日生まれ(5歳)

令和3年12月10日生まれ(3歳)

令和7年2月18日生まれ(8カ月)

すくすくいよっ子大募集!

掲載希望の人は、子どもの名前、生年月日、住所、連絡先、メッセージ(15~25字程度)を書いて写真を添え、メールでお申し込みください。

■対象 小学校入学前の子ども

■提出先 総務課(Eメール soumu@city.iyo.lg.jp)

表紙の紹介



9月16日、伊予小学校で『砂防学習会』が行われ、模型を使った土砂災害の学習や降雨体験装置で大雨の疑似体験をしました。(詳細は23ページ)



目次

- 2 すくすくいよっ子
- 3 特集 オレゴンへ 一中学生海外派遣事業一
- 8 EVが運ぶ地域の安全・安心
- 9 しせいニュース
- 17 健康ガイド
- 18 ほっとアングル
- 22 まなびランド
- 24 くらしの情報
- 26 伊予市制20周年記念式典
- 27 イベント情報、カレンダー
- 28 思いをカタル

問い合わせ

伊予市役所 ☎982-1111 (代表)
〒799-3193 伊予市米湊820番地
ファクス ☎983-3681 (代表)
ホームページ <https://www.city.iyo.lg.jp>
中山地域事務所 ☎967-1111 (代表)
〒791-3292 伊予市中山町出渕2番耕地138番地1
双海地域事務所 ☎986-1111 (代表)
〒799-3292 伊予市双海町上灘甲5821番地6



特集

オレゴンへ

ー中学生海外派遣事業ー

外国での生活体験を通じて、国際感覚を身に付けることを目的とした伊予市中学生海外派遣事業。

中学生14人が11日間、アメリカ合衆国オレゴン州へ行ってきました。たくさんの出会い、学び、経験を、中学生一人一人の言葉で紹介します。



派遣先

派遣先のアメリカ合衆国オレゴン州カイザー市は、人口3万9,376人(2020年時点)のまちです。市の名前は、最初の入植者であるT. D. カイザーさんらに由来しています。1982年に市として正式に設立されました。

伊予市との時差は約16~17時間で、面積は約20km²。カイザー市の周辺には、豊かなウィラメット渓谷が広がり、その恵みを受けたナッツ類やワインの生産が盛んです。

語学研修と観光

カイザー市周辺での英語研修に加え、カイザー市役所や消防署などを見学しました。

隣接するセーラム市のウィラメット大学や紡績工場なども見学。親水公園での散策やアスレチックなどを満喫しました。

オレゴン州最大人口規模のポートランド市では、ヤマキUSA工場で削り節加工を見学したり、マルトノマ滝やボナビルロック&ダムなどの雄大な景色に触れたりしました。



日本からアメリカへ

緊張しながら飛行機に乗り込み、とても長い時間移動しました。あまり寝られないままアメリカに着くと、空港にさまざまな国の飛行機があり、くぎ付けになりました。入国審査では「どこから来たか?」「食べ物を持っていくか、お金はどのくらい持っているか?」など聞かれたけど、「質問は一つだけだった」と言っていた友達もいたので驚きました。その後バスで移動していると、左を見れば針葉樹、右を見れば、どこまでも続いていそうな畑が広がっていました。そこで本格的に「アメリカに来たんだ」と思いました。ここから、私たちの海外派遣事業が始まったのです。(香西優弥さん)

英語研修

海外派遣の目標の一つに「英語力全般の向上」があり、その鍵となる英語研修。初めはすごく緊張し、聞き取れるか不安でした。しかし、ベッキー先生の

英語は聞き取りやすく、ボランティアの方たちも優しく接してくださり、緊張はすぐに吹っ飛びました。お店での注文シミュレーションで「あなたのおすめは何ですか?」の言い方を初めて知りました。その後に早速実践し、自分の成長を感じました。英語研修は、自分が思っていたよりずっと楽しく、充実した時間になりました。そして、この研修のおかげでホストファミリーとの会話も広がり、目標は無事達成できました。(小崎百華さん)

授業を通して、コミュニケーション能力を高めることができました。ボランティアの学生たちに分からない表現を尋ねながら、時間をかけて作った自己紹介ボードはとても達成感がありました。初めは緊張しましたが、話すうちに楽しくなり、たくさん話すことができるようになりました。またオレゴン州の歴史やアメリカの文化を学ぶことができました。リスニングは、初日

はあまり聞き取れなかったことも、徐々に聞き取れるようになり成長を感じました。英語研修を通して、コミュニケーションの取り方を学び、友達との絆も深まりました。(大西巴那さん)

総合教育センター

総合教育センターでジムやバスケットボールなどを体験しました。ジムの説明を受け、実際に体験した人から感想を聞いたり、いろいろな器具を見たりしました。バスケットボールでは、男女関係なく仲良く遊びました。アメリカ人のボランティアの人たちは、背が高く運動神経も良く、とてもうまかったです。バスケットボール部の子も優しく教えてくれて、ゴールが入ったら敵も味方も関係なく喜んで盛り上がりました。今回の体験で、アメリカの人たちの温かさや体を動かすことの面白さを知ることができました。さらにみんなと会話をして英語力が上がり、とても良い経験でした。(河端舞桜さん)

感動したこと

アメリカ人はフレンドリーで社交的な人が多いです。ホストファミリーはとても明るくて、日常会話でふと出てくるアメリカンジョークでたくさん笑わせてくれました。温かく明るい人々のおかげで、のびのびと過ごすことができ、笑顔あふれる楽しい11日間でした。

また店で60ドルの会計をしていたら、後ろの人が突然、25ドル分をサービスで支払ってくれました。一瞬何が起ったのか分かりませんでした。その後「Thank you so much!」と3回も言いました。これをホストファミリーに伝えると「You are a lucky girl!」と言われうれしかったです。(柳野陽菜里さん)

食文化の違い

食べ物は大変いと聞いていましたが、実際に目にするのとそのあまりの大きさに驚きました。ポリューム満点で油が多く、食べ応えがありました。今まで、

食わず嫌いをすることが多かったですが、何事にも挑戦したい気持ちがあふれ、タコスなどのメキシコ料理も食べました。アメリカは日本と違い、食事前にあいさつをする習慣がないので、ホストファミリーと一緒に「いただきます」と言いました。短い単語なので、ホストファミリーも上手に言えていてすごかったです。(宇都宮瑠音さん)

セラム市内見学

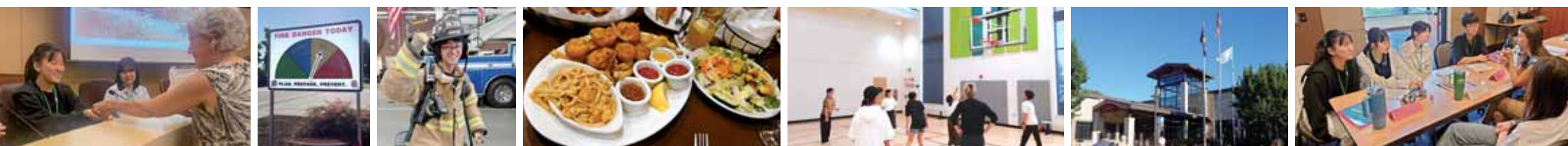
ウィラメット大学は、オレゴン州セラム市にある大学で、歴史ある私立大学です。少人数教育やリベラルアーツ教育に強みを持ち、高い評価を受けています。1842年に設立され、オレゴン州よりも古く、たくさん歴史が刻まれていると感じました。100周年記念でダグラスファアという木が植えられ、見上げると星の形に見えるため「スターツリー」と呼ばれています。学費は日本円で約1050万円、想定よりも高い値段に驚きました。図書館に

はたくさん本が置かれていて、日本語に直すのが難しかったです。私は将来、もう一度この歴史が刻まれたウィラメット大学を訪れてみたいです。(川元愛心さん)

カイザー市内見学

カイザー市の歴史に触れ、旅行では入れない場所を訪問できたことは、貴重な体験でした。文化センターや博物館の見学では、自分たちの歴史や文化を大切にしていると感じました。特に印象に残ったことは、消防署で消防士の服を着たことです。重たく動きにくさも感じましたが、消防士はこれを着て市民を守ると知り尊敬しました。

カイザー市は落ち着いた雰囲気の中にも地域を大切にしている温かさがあると感じました。特に、案内をしてくれた人の親切な対応から、人の優しさに触れることができました。学んだことや感じた温かさを大切にして、学校生活や地域での活動に生かしていきたいです。(山田幸世さん)





ポートランド市内見学

ローズガーデンは、60種類のバラを見ることができ、色や独特な香りに驚きました。特に、初めて青いバラを見て、そのきれいな青色に目を奪われました。年に一度、地域の16の学校からバラの女王が一人選ばれ、ローズガーデンに名前が刻まれるそうです。

鮭の養殖場では、ガラス越しに川の様子を鮮明に見ることができ、日本の川のきれいさを再確認できました。また大きくて迫力満点のダムの見学にも行きました。次に向かったのはマルトノマ滝で、水しぶきで寒いくらいでした。その後の買い物では、渡航前にアメリカの物価が高いことは理解していたつもりでしたが、実際の値段の高さに驚きました。(武田芽生羽さん)

ホームステイ体験

ホストファミリーは厚厚で明るく、アメリカ人の陽気な国民性を感じました。ホストファミ

別れ

短期間でしたが、ホストファミリーと過ごした日々は、私にとってかけがえのない思い出になりました。最終日にホストファミリーとホストマザーの母国のメキシコ料理屋に行きました。店の料理もおいしかったですが、やはりホストマザーが作ったメキシコ料理の方がおいしく、今でもそれが食べたいと思っています。食べ終わった後は、サプライズでケーキ屋さんに連れて行ってくれて、ホストファミリーと一緒にケーキを食べたり、ゲームをしたりしてとても最高の食事になりました。ホストファミリーと過ごす最終日は、とても心寂しく、もうみんなに会えなくなるんだなと思いがちでも、楽しく過ごしました。それでも当日の朝は寂しく、最後の会話をたくさんしました。お別れをする時には、母のサラさんと最後のハグをしました。感謝の気持ちと寂しいという気持ちがたくさんあふれました。(久保田彩友さん)

リーに対して明るく振る舞い、好き嫌いをはっきり伝えました。また自分から雑談をして積極的にコミュニケーションを取り、より仲良くなることができました。

特に印象的なのは、ウィラメット川でのジェットボート体験です。猛スピードで川を上るツアーで、何度も水しぶきを浴びました。日本では味わえない体験で、とても楽しかったです。ホームステイを通して「文化の違いを受け入れる大切さ」と「単語力の重要性」に気付きました。もっと英語を学んで、また海外で挑戦したいです。(西下新太さん)

レセプション

私たちのペアは、小豆運びと体じゃんけんをしました。多くの人の前に立って英語で話すのはとても緊張しました。うまくできるか不安でしたが、友達や先生に助けってもらって、最後は拍手をもらうことができたのでうれしかったです。ホストファミ

アメリカから日本へ

飛行機の中でずっと「日本に帰りたくない」と思っていました。が、いざ家族と再会すると安心と喜びで胸がいっぱいになりました。私にとって、家族と11日間も離れることは初めてだったので、帰りの車の中では思い出をたくさん話しました。

今回の海外派遣で、アメリカの文化、常識、生活習慣などを学ぶことができました。どの経験も日本では絶対にできないものばかりで、とても新鮮でした。これから、ホストファミリーに手紙を書いたり、ナイフとフォークの使い方を実践したりして、アメリカでの経験を生かしていきたいです。

セラムでは、一生の思い出に残る経験ができました。それは海外派遣に携わってくださった全ての方々のおかげです。特にホストファミリーのジョンには、感謝してもしきれません。絶対にいつか恩返しができるように、これからも英語力を磨いていきたいです。(吉永悠悟さん)

ミリーと出し物で遊べたり、日本のことを教えることができたので楽しかったです。

他にも、お寿司や焼き鳥など日本食を食べたり「上を向いて歩こう」をみんなで歌ったりしました。日本の曲を知らない人が多いと思っていたけれど、歌詞を見ながら一生懸命歌ってくれました。また歌詞の意味を見て、少しでも日本のことを知ろうとしてくれるのがうれしかったです。(池田楓さん)

オリエンテーション

公園オリエンテーションでは、今までに見たこともないほどの公園の広さに驚きました。その公園で、ディスクゴルフやビーチバレーなどで遊びました。ビーチバレーは初めてやったので難しかったですが、楽しく体を動かすことができ、学年の違う人、男女関係なく絆を深めることができました。また木もたくさん植えられていて、川や木々の自然を感じられる心地よい場所でした。(塩山小風さん)

次世代の国際人を育てる 伊予市中学生の海外派遣を支えよう

■ガバメントクラウドファンディング®とは

自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的に、そのプロジェクトに共感した人から寄附を募る仕組みです。

この仕組みでは、伊予市に住所がある人も寄附をすることで、税の控除を受けることができます。

■使い道 中学生海外派遣事業に活用します。

■募集期間 11月1日(土)～令和8年1月29日(木)

■支援方法 ふるさと納税サイト「ふるさとチョイスGCF®」、または地域創生課窓口でお申し込みください。

■問い合わせ 地域創生課(直通☎909-6382)



▲詳しくはこちら





市と事業者が協働

E Vが運ぶ

地域の安全・安心

近年、地震や豪雨などの自然災害により、各地で甚大な被害が発生しています。発災後72時間は、外部からの供給なしで電源を確保することが重要です。

地域の安全・安心、非常時でも電源供給可能な仕組みを構築するため、事業者と協力してプロジェクトを進めています。

プロジェクト1

事業者と協働で、動く蓄電池「E V」を導入
平時は、導入したE Vを公用車や社用車として使用する。発災時には、避難所だけでなく、必要とする市民などへも電力を運び、家庭用医療機器やスマートフォンなどの充電電源として活用する。

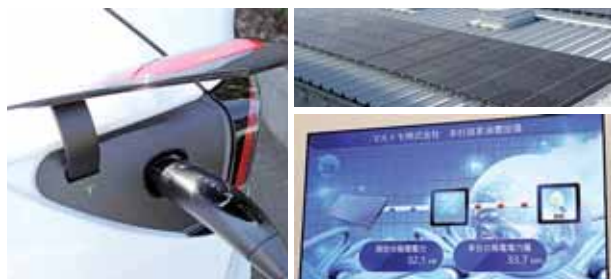
プロジェクト2

災害時のエネルギー供給の多角化

公共施設や避難所のみならず、再生可能エネルギーを活用したE V電源供給システム、家庭用医療機器やスマートフォンなどの充電設備を市内各所に複数設置することを目指す。

参画事業者

マルトモ(株)



災害時の電力供給支援と、地域の安全・安心に貢献したい思いが重なり取り組みに参画。E Vの導入に加え、充電には自家消費型太陽光発電の電力も活用している。社用車として毎日稼働しており、社員からも好評を得ている。



常務取締役
加納祥一さん

本プロジェクトへの参画を通じて、災害時の支援体制を平時から構築し、防災力の向上に努めるとともに、今後も伊予市の皆さまと連携し持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

ヤマキ(株)



環境への配慮として、再生可能エネルギーの導入や資源の有効活用を計画的に推進しながら、災害時の電源確保と地域への貢献を志してE Vを導入。平時も「動く蓄電池」として、イベントなどへの活用も視野に入れる。



代表取締役社長
城戸善浩さん

E V導入は、災害への備えと環境への配慮を両立する取り組みの一つです。伊予市の皆さまとともに、持続可能で安心して暮らせるまちづくりを進め、次世代に誇れる社会を目指してまいります。

事業者対象

電気自動車などの導入補助金を交付します

■交付条件 市との協定締結

■補助対象 電気自動車購入費用、充電設備の導入費用など

■問い合わせ 環境政策課(直通 ☎909-6338)

※詳しくは、伊予市ホームページをご確認ください。



▲詳しくはこちら

人の動き（9月末日現在）

人口	34,813人（-30）
男	16,463人（-25）
女	18,350人（-5）
世帯	16,337世帯（-1）
出生	15人（+7）
死亡	40人（+3）

※（ ）は前月比。

市内の交通事故状況（9月末日現在）

	9月	累計	前年比
発生	2件	25件	-8件
死者	0人	0人	±0人
傷者	2人	28人	-16人

※暫定値のため、数値が変動する場合があります。

市内の街頭犯罪等認知状況（9月末日現在）

	9月	累計	前年比
侵入盗	7件	19件	-5件
自動車盗	0件	0件	-1件
オートバイ盗	0件	3件	±0件
自転車盗	6件	20件	+17件
車上ねらい	0件	2件	±0件

水道の休日当直当番業者

月	日	指定工事業業者	電話
11	1(土)	(株)佐々木工業所 湊町	983-0450
	2(日)	(有)協和設備工業 上吾川	983-4185
	3(月)	武智水道工業(株) 上三谷	982-1268
	8(土)	(株)友澤設備 大平	982-1381
	9(日)	(有)ハヤタ設備工業 上吾川	983-0398
	15(土)	藤岡工業(株) 上灘	986-0350
	16(日)	(有)升田金物店 出渚	967-0067
	22(土)	(有)港南設備 稲荷	982-4487
	23(日)	K・シマダ 下吾川	983-6553
	24(月)	(株)佐々木工業所 湊町	983-0450
	29(土)	(有)協和設備工業 上吾川	983-4185
	30(日)	武智水道工業(株) 上三谷	982-1268

※ボックスを含む水道メーターから宅地側の修理は自己負担。

※業者への依頼は、8:30~17:00。

市税の納期（11月）

	納期限	□座引落日
固定資産税 （第3期）	12月1日(月)	11月27日(木)
国民健康保険税 普通徴収 （第5期）		

全国一斉の試験にご協力ください

防災行政無線の情報伝達試験を実施します

危機管理課（直通 ☎ 982-11218）

地震・津波や武力攻撃などの緊急時に、全国瞬時警報システム（J-ALERT）から送られる国からの情報を、確実に皆さんへ伝えるため、防災行政無線を使用した情報伝達試験を実施します。

- ③「こちらは、防災伊予市、伊予市役所です」
④チャイムが鳴ります

■実施日 11月12日(水)、11時ごろ

■放送する内容

- ①チャイムが鳴ります
②「これはJアラートのテストです」(繰り返し3回)



発達障がいのある子どもの家族支援

ペアレント・メンターCafe

福祉課（直通 ☎ 982-1121）

発達障がいのある子どもの子育て経験があり、一定のトレーニングを受けた先輩保護者による相談会を開催します。

■定員 6人

■申し込み方法 電話、またはえひめ電子申請システム【伊予市】でお申し込みください。

■申込期限 11月20日(木)

■申し込み 福祉課

■内容 日頃の子育てへの不安、悩み事、困り事に対する相談

■日時 11月30日(日)、10:12時

■場所 市ボランティアセンター（市総合保健福祉センター2階）

■対象 発達障がい（疑い含む）のある子どもの親



▲申し込み専用フォーム

思い出話を花を咲かせよう

同窓会開催の費用を補助します

地域創生課(直通☎909-6382)

■補助要件 次の全てに該当する同窓会

○出席者が市内の小・中学校、または高等学校を卒業していること

○開催日の属する年度における出席者の年齢が21～39歳であること

○市内の飲食店などで開催すること

○出席者が10人以上で、市外在住者が3割以上であること

※同じ学校で同学年の人数が10人未満でも対象となる場合があります。

■補助金額 出席者の総数に3千円を乗じた額(上限3万円)

■その他 申請方法など詳しくは、伊予市ホームページをご確認ください。



▲詳しくはこちら

どなたでも参加できます

市民講座を開催します

長寿介護課(直通☎909-6332)

誰もが最期までその人らしく生きることができるとの支援について、一緒に考えてみませんか。

■日時 12月11日(木)、14時～15時30分

■場所 市役所4階

■テーマ 生きてて良かったと思えるように、幸せになるためのヒント

■講師 エンドオブライフ・ケア愛媛代表宇田真記医師

■定員 80人(先着順)

■申し込み方法 電話、またはファクスでお申し込みください。

■申込期限 12月5日(金)

■申し込み 長寿介護課(☎909-6335)

ご意見をお寄せください

意見公募手続制度による意見を求めます

子育て支援課(直通☎982-1119)

■案件 伊予市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

■提出先 子育て支援課(☎983-13354、Eメール kosodate@city.iyo.lg.jp)

■閲覧・意見の提出期限 11月14日(金)

■意見の提出方法 所定の意見提

伊予市で農業を始めたい人

新規就農者個別相談会を開催します

農業振興課(直通☎983-6350)

■対象 市内で農業を始めたい人

※専業・兼業を問いません。

■日時 11月30日(日)、9時～

■場所 市農業振興センター

■内容 就農に関する個別相談

■申込期限 11月21日(金)

■申し込み 農業振興課、県中予地方局農業振興課伊予農業指導班(☎982-10477)、JAEひめ中央南部営農支援センター(☎982-14972)



■問い合わせ 地域創生課(直通☎909-6382)

2周年を迎えました
シティプロサイト・ファンクラブ

市内外を問わず伊予市を好きな人が集まり、つながり、一緒に伊予市を応援できるコミュニティをつくりたい! そんな思いで誕生したのが「伊予市シティプロモーションサイト」と「いよしファンクラブ」です。お出かけしたくなる旬の情報やファンクラブ会員限定のスペシャル特典などわくわくする情報が満載です。ぜひこの機会にご覧ください。



▲詳しくはこちら

ファンクラブに登録を

■メリット

○オリジナル壁紙やお得なクーポンがもらえる



▲登録サイトはこちら



社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が発行されます

年末調整・確定申告まで大切に保管を

市民課(直通☎982-1113)

国民年金保険料は、所得税や住民税の申告において、納付した全額が社会保険料控除の対象です。

年末調整や確定申告で、この控除を受けるためには、納付したことを証明する書類が必要です。このため、日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が、11月、または翌年2月に送付されます。

○証明書が11月中に送付される人 1月1日～9月30日に、国民年金保険料を納付した人

※年内の納付見込み額を含む証明内容です。

○証明書が2月中に送付される人 10月1日～12月31日に、今年初めて国民年金保険料を納付した人

■扶養家族の国民年金保険料を納付した人

扶養家族の国民年金保険料を納付した場合も、全額が控除の対象です。申告の際に扶養家族の控除証明書などを添付してください。

■過去の国民年金保険料

年末までに納付した保険料も、控除の対象です。申告の際に控除証明書などが必要な場合がありますので、大切に保管してください。

■電子データの控除証明書 これまで書面で交付していた控除証明書をe-Taxでの確定申告に利用できる電子データとして、マイナポータルで受け取ることができます。詳しくは、日本年金機構ホームページをご確認ください。



▲詳しくはこちら

■控除証明書に関する問い合わせ ねんきん加入者ダイヤル(☎0570-10031004)

※「050」から始まる番号からかける場合は、☎03-663012525。

■問い合わせ 松山西年金事務所(☎925-15105)、または市民課

年金に上乗せして支給されます

年金生活者支援給付金の請求手続き

市民課（直通 ☎ 982-1113）

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の支援を目的として、年金に上乗せして支給されるものです。

■対象

○老齢基礎年金を受給している人
次の全てに該当すること

- ・65歳以上
- ・同一世帯の全員が市民税非課税
- ・前年の公的年金などの収入金額とその他の所得額の合計が、90万9千円以下
- 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人
- ・前年の所得が479万4千円以下

※扶養親族などの人数に応じて増額。

■請求手続き

○既に受け取っている人

手続き不要

○新たに受け取る人

対象者には9月から請求手続きの案内が順次郵送されています。

同封のがきを日本年金機構へご返送ください。令和8年1月5日(月)までに請求手続きが完了した場合、令和7年10月分から受け取ることができます。

○年金を受給し始める人

年金の請求手続きと併せて松山西年金事務所、または市民課で手続きをしてください。

■給付金に関する問い合わせ 給

付金専用ダイヤル（☎0570-0514092）

■問い合わせ 松山西年金事務所（☎92515105）、または市民課

給付金を装った詐欺にご注意ください

市役所や日本年金機構、厚生労働省などの職員が、家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号を聞くことはありません。

11・12月は市町村税・県税一斉滞納整理強化期間

差し押さえ不動産の合同公売会

税務課（直通 ☎ 982-1116）

愛媛県・県内全市町・愛媛地方

税滞納整理機構は、11・12月を市

町村税・県税一斉滞納整理強化期

間」としています。地方税の滞納

を一掃するため、預貯金・給与・売

掛金・自動車などの差し押さえを

はじめとした滞納整理に一斉に取り組みます。

差し押さえ不動産合同公売会

■日時 11月20日(木)、13時

■場所 県中予地方局7階

■問い合わせ 愛媛地方税滞納整

理機構（☎91315800）

11月9日は愛媛サイクリングの日

e-bike 大試乗会を開催します

商工観光課（直通 ☎ 982-1120）

愛媛サイクリングの日の伊予市企画として、e-bikeを無料で体験できる『e-bike大試乗会』を開催します。

※市では、電動アシスト機能付きの自転車を経営してe-bikeと表現しています。

■注意事項

○1人につき1台、2時間限定です
○1台当たり千円の保証金を預かります

■e-bike設置施設

施設名	設置状況	電話番号
ウェルピア伊予	クロスバイク4台 シティサイクル2台	983-4500
ふたみシーサイド公園	クロスバイク4台 シティサイクル2台	986-0522
なかやまクラフトの里	クロスバイク2台	968-0636
町家	クロスバイク2台	946-7245

市役所休日・延長窓口

ご利用ください

■取り扱い業務 住民票・戸籍の証明書・印鑑証明書・所得（課税）証明書の交付、印鑑登録申請、戸籍届出受領、マイナンバーカードに関すること
※所得（課税）証明書の交付は、延長窓口のみ。

休日窓口

■日程 11月23日(日)

■時間 8時30分～12時30分

延長窓口

■日程 11月13日(木)・27日(木)

■時間 17時15分～18時15分

■問い合わせ 市民課（直通 ☎ 982-1112）

伊予市平和祈念式典

戦没者・殉職者などを追悼し、恒久の平和を祈念するために開催します。

■日時 11月14日(金)、10時30分～

■場所 IYO夢みらい館

■問い合わせ 福祉課（直通 ☎ 982-7330）

市内の小・中学生が思いを込めて制作
伊予国みそ汁ポスター入選者

■問い合わせ 学校給食センター（☎989-5257）

■小学校の部

- 金賞 川村花園さん(郡中小4年)
- 銀賞 丸木花澄さん(同3年)
- 銅賞 安部侑琉さん(同)
- 菅根絆愛さん(南山崎小3年)
- 山内葉月さん(伊予小3年)

■中学校の部

- 金賞 宮岡一叶さん(港南中3年)
- 銀賞 田辺心さん(同2年)
- 銅賞 城戸朋香さん(同3年)

【小学校の部 金賞】
川村花園さん【中学校の部 金賞】
宮岡一叶さん

発達障がいのある子どもの子育て経験がある人

ペアレント・メンター養成講座

福祉課（直通 ☎ 982-1121）

発達障がいのある子どもの子育て経験があり、ペアレント・メンターになることに関心がある人を対象に、養成講座を開催します。

■内容 ペアレント・メンターの役割について学ぶ講話や演習
■日時 12月13日(土)、13時30分～16時30分
■場所 市ボランティアセンター（市総合保健福祉センター2階）

■対象 市内に住所があり、発達障がいのある子どもの子育て経験がある人
■定員 10人
■申し込み方法 電話、ファクスまたはメールでお申し込みください。

■申込期限 12月5日(金)
■申し込み 福祉課 ☎ 983-3354、Eメール fukushi@city.iyoki.jp

多くの応募をお待ちしています

「#いよし推し」フォトコンテスト

地域創生課（直通 ☎ 909-6382）

「#いよし推し」をテーマにした、すてきな写真を募集します。受賞者には、特産品の詰め合わせなどを贈呈します。

■期間 12月31日(水)まで
■応募方法
①市公式Instagram・Facebook・Xのいずれかをフ

ロー
②市内で「#いよし推し」をテーマにした写真を撮影
③「#ますますいよし」と「#いよし推し」を付けて投稿
■その他 投稿時の注意事項など詳しくは、市公式SNSをご確認ください。

伊予消防等事務組合 会計年度任用職員を募集します

- 人数 2人以上
- 職務内容 火葬場の窓口・電話対応、施設清掃(火葬炉区画を除く)、書類作成など
- 勤務場所 火葬場伊予地区広域斎場「聖浄苑」
- 採用期間 令和8年4月1日(水)から1年間
- 採用方法 書類審査、面接
- 申し込み方法 申込書・履歴書を持参、または郵送してください。
※申込書・履歴書は聖浄苑ホームページからダウンロードできます。
- 申込期間 11月4日(火)～28日(金)必着
※土・日曜日、祝日を除きます。
- その他 資格は不要です。給与や手当など

詳しくは、聖浄苑ホームページをご確認ください。

■申し込み・問い合わせ 伊予消防等事務組合事務局(〒799-3111、伊予市下吾川950番地3、☎982-0119)



皆さんの安心のため、消防は24時間活動しています。

伊予消防署だより

伊予消防署 ☎ 982-0119 火災案内 ☎ 050-1809-1912
火災・救急 ☎ 119 救急病院案内 ☎ 050-1809-1910

11月9日(日)～15日(土) 秋の全国火災予防運動



火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防の意識を高め、「火災の発生を防止」「死者の減少」「財産の保護」を目的としています。

■火災を防ぐための主なポイント

- コンロの火は目を離さない
- 住宅用火災警報器を定期的に点検する

- たばこの始末は確実にする
灰皿の吸い殻はためずに水で消してから捨てる。また寝たばこは絶対にしない。
- 電気機器の安全管理を徹底する
たこ足配線や劣化したコードは火災の原因になるため、使用を控える。

■市内の火災と救急出場件数(9月末日現在)

種別	9月分			累計		
火災 件数	伊予	0	0	伊予	4	8
	中山	0		中山	3	
	双海	0		双海	1	
救急出場 件数	伊予	108	150	伊予	1,064	1,473
	中山	17		中山	171	
	双海	25		双海	238	

ご寄附ありがとうございました 企業版ふるさと納税

- 大和コンストラクション(株)(松山市)
- 成瀬緑化産業(株)(同)
- (株)鳳建築設計事務所(同)
- 都市空間設計(株)(大洲市)

■企業版ふるさと納税

民間企業が、本社所在地以外の地方自治体が行う地方創生事業に対して寄附を行った場合に、税制上の優遇措置を受けられる制度です。詳しくは、伊予市ホームページをご確認ください。

■問い合わせ 地域創生課
(直通 ☎ 909-6382)



▲詳しくはこちら

伊予市は二十歳あなとも二十歳

二十歳座談会の参加者を募集します

議会事務局（直通 ☎ 982-16551）

二十歳を迎えた皆さんに、市政や議会をより身近に感じていただき、若い世代の率直な声を市政運営に生かしていくことを目的に、座談会を開催します。

■日時 令和8年1月10日(土)、13時30分～15時30分
■場所 市役所
■対象 平成17年4月2日～平成

18年4月1日生まれの人
■定員 8人

※応募者多数の場合は抽選します。

■申し込み方法 申し込み専用フォームからお申し込みください。

■申込期限 11月20日(木)



▲申し込み専用フォーム

令和8年度

放課後児童クラブの申し込み

■問い合わせ 子育て支援課
(直通☎982-1119)

■受付期間 11月4日(火)～28日(金)

※下表⑨・⑫は12月26日(金)まで、⑩・⑪・⑬は令和8年1月30日(金)まで。

■申し込み方法 所定の申込書に必要書類を添えて、入会を希望する放課後児童クラブへご提出ください。



▲詳しくはこちら

※前年度から引き続き入会を希望する場合も、申し込みが必要です。新規で下表①～④の放課後児童クラブへ入会を希望する場合は、子育て支援課へご提出ください。

※申込書などは、伊予市ホームページからダウンロードするか、各放課後児童クラブ、または子育て支援課でお受け取りください。

て支援課でお受け取りください。

※新1年生には、各小学校の就学時健康診断当日、またはその事前案内の際に、入会手続きの案内文書のみを配布します。

■注意事項

○複数の放課後児童クラブへ同時に申し込むことはできません。

○夏休みなどの長期休業中のみの利用は、年度当初からの登録対象になりません。

○開設日時や料金などは放課後児童クラブによって異なります。詳しくは、各放課後児童クラブへお問い合わせください。

■放課後児童クラブ

	名称	場所	問い合わせ
①	南山崎児童クラブ	大平甲1056番地4(おおひら保育所隣)	☎080-7666-5323
②	北山崎児童クラブ	北山崎小学校内	☎080-7666-5290
③	郡中放課後児童クラブA・B・C	米湊767番地	☎983-3177
④	南伊予児童クラブA・B	伊予小学校内専用施設	☎080-7666-5347
⑤	なかやま学童広場	中山地域事務所2階	☎967-0010
⑥	上灘学童クラブ	双海地域事務所2階	☎986-1140
⑦	下灘学童クラブ	下灘コミュニティセンター2階	☎080-8633-4533
⑧	されだに学童クラブ	佐礼谷小学校内	☎080-7432-4044
⑨	えりむ児童クラブさくらんぼ・あんず	米湊870番地1(えりむCAN)	☎080-6399-7297
⑩	みかんキッズクラブ	下三谷2439番地1(みかんこども園敷地内)	☎989-5805
⑪	スポキッズ児童クラブ郡中校	米湊263番地	☎909-8512
⑫	伊予くじら児童クラブ	米湊1370番地(伊予くじら認定こども園内)	☎989-9415
⑬	児童クラブそらうみ	米湊600番地1(フォルテKIDO1階)	☎080-3757-5915

※休日当番医は27ページのカレンダーをご覧ください。

早めの相談が肝心

こころの健康相談

日時	場所・申込先
12/3(水) 13:00~17:00	保健センター

※相談担当は、精神保健福祉士の熊本園子さんです。

※本人以外(家族)の人も相談できます。

※前日までに予約してください。

専門家に聞こう

個別栄養相談

日時	場所・申込先
11/26(水) 9:00~16:00	保健センター

※前日までに予約してください。

むし歯予防をしよう

フッ化物塗布

日時	対象	場所
11/19(水) 13:30~14:30	乳幼児	保健センター

※母子健康手帳、歯ブラシ、100円を持参してください。

12月1日(月)~7日(日)

愛媛県エイズ予防週間

無料・匿名で、HIV・梅毒・B型肝炎の血液検査やエイズに関する相談会を実施します。

■日時 12月6日(土)、13時~

■場所 県中予保健所 1階

■申込期限 12月5日(金)、17時

■申し込み・問い合わせ 県中予保健所健康増進課(☎909-8757)

フッ化物にはむし歯菌の活動を抑え、歯を強くするなど、むし歯を予防する効果があります。定期的にフッ化物塗布をしましょう。

今月のお知らせ

11月は過労死等防止啓発月間

しごとより、いのち

長期間にわたる過重な労働は、脳・心臓疾患を発症させる要因となるほか、強いストレスによって気付かないうちにこころの不調を抱えてしまうことがあります。

「眠れない」「気分が落ち込む」「仕事に行くのがつらい」というサインはこころのSOSかもしれません。ためらわず、職場や専門家に相談しましょう。



相談窓口

総合労働相談コーナー

労働問題に関するあらゆる分野の相談に応じています。

■問い合わせ 愛媛労働局(☎935-5208)



▲詳しくはこちら

労働条件相談ほっとライン

労働条件に関することについて相談に応じています。

■問い合わせ 厚生労働省(☎0120-811-610)



▲詳しくはこちら



双 海の花火大会

約2千発の花火が双海の夜空を彩る

9月13日、ふたみシーサイド公園で双海の花火を復活させ隊主催「双海の花火大会」が行われました。

昨年に引き続き多くの寄附金が集まり、今年は約2千発の花火が双海の夜空を彩りました。会場では、双海中学校吹奏楽部の演奏や由並小学校児童の合唱などのステージ、40店舗の出店も立ち並び、多くの人でにぎわいました。



警 報器、消火器及び防災品の贈呈

命を守る火の用心

9月19日、ウェルピア伊予で『住宅用火災警報器、消火器及び防災品』贈呈式が行われました。

(一社)全国消防機器協会が社会貢献事業として実施する「住警器等配付モデル事業」に大平地区が選ばれました。贈呈された住宅用火災警報器100個、住宅用消火器25本、防災品25枚は、主に高齢者宅に設置されます。



交 通安全街頭キャンペーン 伊予農業高校

25年間で交通事故8割減少

9月22日、国道56号伊予警察署前交差点で『高校生の「一日警察官」による交通安全街頭キャンペーン』が行われました。

9月21～30日の「秋の全国交通安全運動」に合わせて行われたキャンペーンに、伊予農業高校の生徒約35人が参加。交差点で停止した車の運転手に、チラシや啓発グッズ、伊予農クッキーなどが入った袋を手渡ししながら、交通安全を呼びかけていました。

百 歳の皆さんにお祝いを贈呈

百歳のご長寿おめでとうございます

今年度100歳を迎えられる皆さんにお祝いが贈呈されました。100歳を迎えられるのは以下の19人です。(順不同)

▷大熊トキエさん(大平)▷山下二夫さん(同)▷井上雅子さん(本郡)▷栗田ヤスコさん(尾崎)▷吉住利子さん(上吾川)▷大西きみ子さん(米湊・写真左)▷金井シゲコさん(湊町)▷木山幸子さん(下吾川)▷渡部チカ子さん(同)▷川中艶恵さん(下三谷)▷森野喜代さん(八倉)▷武智マサコさん(中山町中山・写真右)▷磯岡シマヨさん(同出淵)▷上岡治子さん(同)▷岡田サダ子さん(同)▷石黒智恵子さん(同佐礼谷)▷松浦イセ子さん(同)▷出海ハマ子さん(双海町上灘)▷頭市モミエさん(同車)



電 気自動車等の支援に関する協定

電気自動車を「動く蓄電池」として活用

9月12日、(株)サンヨーオートセンターと『災害時における電気自動車等の支援に関する協定』を締結しました。

電気自動車を「動く蓄電池」として活用することで、電力復旧までの避難所運営の電源としての機能だけではなく、医療機器やスマートフォンなどの電気製品への充電電源としても利用できます。同協定は、相互に連携し、円滑な災害応急対策を実施することを目的としています。

資 迅速な道路復旧に向けて 資機材等の供給に関する協定

9月19日、(有)Revival KAMIと『大規模災害発生時における資機材等の供給に関する協定』を締結しました。

同協定は、大規模な災害が発生した際に、同社が保有する再生砕石や運搬に必要な人員、車両を提供いただくことで、迅速な道路復旧を実現することを目的としています。





プロレスラーと交流 子どものきくじら保育園

9月24日、とりのきくじら保育園に「愛媛プロレス」に所属する石鎚山太郎さんとイマバリタロル・マスカラスさんの2人が訪問しました。

同団体は県内企業などの支援を受け、児童・高齢者・障がい者施設へ元気と笑顔を届ける訪問活動を行っています。園児は、プロレスラーの真似をして体を動かしたり、綱引きで対決したりと、楽しい時間を過ごしました。



ブランド認定証授与式、ふるさと特産品フェア

9月27日、DCM(株)美沢店で『ますます、いよし。ブランド』認定証授与式が行われました。

伊予市の食材や食文化、市産品などの中から、特に優れたものを市のブランド「ますます、いよし。ブランド」として認定しています。今回、新たに3品目が加わり、ブランド認定品は42品目となりました。

9月27・28日にDCM(株)美沢店、10月4・5日に同重信店で『ますます、いよし。ふるさと特産品フェア』を開催。多くの人が伊予市自慢の一品を買求めていました。



新たに認定された3品目
①中山栗ジャム【(株)プロシーズ】
②中山栗の甘煮【同】
③みかんふりかけ【(株)オカベ】



スポーツマスターズ2025愛媛大会

9月20～23日、県内各地で『日本スポーツマスターズ2025愛媛大会』が開催され、しおさい公園市民体育館では男子バレーボールが行われました。

同大会は原則35歳以上のアスリートが集うスポーツの祭典。選手は観客の声援を受け、力強いスパイクや粘り強いレシーブを繰り上げていました。会場ではじゃこ天やびわ葉茶が振る舞われ、来場者は伊予市の食の魅力を堪能していました。



な 全国に誇る中山栗 なかやま栗まつり

9月23日、栗の里公園で『第38回なかやま栗まつり』が開催されました。

栗ひろい大会や栗のつかみどり、栗おこわ・焼き栗の販売など、全国に誇る中山栗を味わおうと多くの人でにぎわいました。また歌手の早見優さんのライブショーも行われ、観客は曲に合わせてリズムに乗り、会場が一体となって盛り上がっていました。



僕たち私たちの学校生活

砂防学習会 ～伊予小学校～



天気予報を見て天気の変化を観察したいです♪
4年 菊池晴結さん



9月16日、土砂災害についての正しい知識や「自分の命は自分で守る」ための日頃の備えを身に付けようと砂防学習会が行われました。

土砂災害の種類や仕組みについて模型を使って学んだり、降雨体験装置や土石流3D体感シアターで土砂災害の威力を疑似体験したりしました。最後は、〇×クイズで楽しく学習内容を振り返り、自分の命は自分で守ることの大切さを学びました。

参加募集、大会結果など

今月のお知らせ

～申し込み不要、どなたでも受講できます～

オピニオンリーダー養成講座第4講

- 日時 12月5日(金)、19時～20時30分
- 場所 市役所4階
- 演題 部落差別解消の歴史
- 講師 双海中学校教諭 重松邦広さん
- 受講料 無料
- 持参物 筆記用具
- 問い合わせ 社会教育課

～南山崎小学校でみつけた宝物～

秋の縁側モール展を開催します

市内の小・中学校が保管する歴史資料の調査をしています。今回は、南山崎小学校が保管する資料のうち、文化財専門員が厳選したものを展示します。

- 期間 12月8日(月)まで(予定)
- 場所 IYO夢みらい館1階縁側モール
- 問い合わせ 社会教育課



～輝け！伊予市の選手たち～

全国大会出場選手激励会



- ①【わたSHIGA輝く国民スポーツ大会】(前列左から)石山芽弥さん、池田莉緒さん(ホッケー)、亀田隼人さん(バレーボール)、亀田湊大さん(柔道)、矢野結也さん(ソフトボール)、丸本敦士さん(ライフル射撃競技)
- ②【JSCAブロック対抗水泳競技大会】兵頭杏南さん
- ③【全日本マスカシング選手権大会】上本彩乃さん

＼ マッチシティ伊予市 /

愛媛FC vs ロアッソ熊本

- 日時 11月23日(日)、16時キックオフ
 - 場所 ニンジニアスタジアム
 - 金額 B自由席：千円(高校生以下無料)
- ※チケットの購入方法など詳しくは、愛媛FCホームページをご確認ください。

■問い合わせ 社会教育課



伊予市応援選手
徳重健太選手



▲詳しくはこちら

伊予市青少年センター子どもの悩み相談専用電話
いよしこどもほっとライン ☎982-2602

◆相談日時 月・水・金曜日(祝日を除く)、8:30～17:00(金曜日は12:00まで)

新刊入りしました♪

図書館だより

市立図書館 ☎983-4051

◆開館時間

月・水・木・土・日曜日、9:00～19:00

金曜日、9:00～20:00

◆11月の休館日

4日(火)、11日(火)、18日(火)、25日(火)、30日(日)

◆おはなし会・腹話術

絵本読み聞かせ、紙芝居など

11月8日(土)、10:30～

◆イベント

○柑橘探し

11月5日(水)～29日(土)

○紙袋と本の帯で作ろう!!

11月15日(土)、13:30～



だれでも防災

鍵屋一／監修 中央法規出版

災害時に必要な「避難が難しい人・家族」への支援とは？その人らしく過ごすために、ちょっとした頑張りで可能となる「これだけ防災」を当事者と支援者双方の立場から紹介する。



3つのいしころ

オリヴィエ・タレック／さく いわじょうよしひと／やく B.L出版

3つの石ころは高い山のでっぴんで、風に吹かれ、見える景色を楽しみながら、幸せな毎日を過ごしていた。ところがある日、山に雷が落ちたことで暮らしに変化が訪れる。

くらしの 情報

相談



11月12・25日(女性)に
対する暴力をなくす運動

●内容 配偶者からの暴力、性犯罪、ストーカー行為などは、決して許されない行為です。一人ですみず、ご相談ください。

※秘密厳守・匿名相談可。

●相談機関

○県福祉総合支援センター(☎927-13490・#80008)月～金曜日

○県男女共同参画センター(☎926-1644、火～日曜日)

○えひめ性暴力被害者支援センター・ひめここ(☎0120-8891177・#88911)毎日

○県警察本部警察相談専用電話(☎931-9110・

#9110)毎日
○県警察本部性犯罪被害相談電話(☎0120-1282114・#8103)毎日
○伊予市子ども家庭センター(☎989-6226)月～金曜日

虐待かなと思ったら
迷わず連絡を

●内容 11月はオレンジリボン、児童虐待防止推進キャンペーンです。虐待かなと思ったら、迷わず児童相談所虐待対応ダイヤル(189)にご連絡ください。また「親子のための相談LINE」でも年間を通じて相談を受け付けています。

●県子育て支援課(☎912-2414)



▲親子のための
相談LINE

お知らせ

重信川の樹木伐採

●内容 重信川に自生する樹木を伐採して持ち帰ります。

募集

太陽光パネル・蓄電池
共同購入参加者

●内容 県と協定を締結した事業者が、太陽光パネルや蓄電池の購入希望者を募り、一括発注することで市場価格よりお得に購入できます。

●応募期間 令和8年1月30日(金)まで

●みんなのうちに太陽光事務局(☎0120-16231100)



▲詳しくは
こちら

※持ち帰り無料。
●申込期間 11月4日(火)～28日(金)
●伐採期間 令和8年1月8日(木)～5月29日(金)予定
●申し込み・問い合わせ 松山河川国道事務所河川管理課(☎972-10270、Eメール skrmatuys52@mlt.go.jp)

第3回いよ美術会展
く年々才彩

●内容 絵画・書道・写真・工芸・版画・彫刻など、いよ美術会会員の作品約60点を展示します。また宇都宮憲市能面展も同時開催します。

●期間 11月19日(水)～27日(木)9時30分～17時

※25日(火)を除く。27日(木)は15時まで

●場所 IYO夢みらい館2階



▲写真/陶山親裕「秋彩処所」

ラジオ番組
伊予都市FM

●内容 伊予市・松前町・砥部町の首長が、地域の魅力や未来への展望を語る新番組です。
※タイトルの伊予都市とは、伊予郡(松前町・砥部町)と伊予市を合わせて表しています。

●放送日時 毎週日曜日、18時30分～19時

●伊予FM愛媛(☎9451111)

エフナン南海放送ラジオ
AMからFMへ

●内容 エフナン南海放送ラジオは、AM放送を休止してFM放送に切り換わります。休止期間中は、ワイドFM対応ラジオ、radioなどをご利用ください。

●運用休止期間 12月1日(月)～令和8年9月30日(火)予定
●南海放送(新時代FM推進室(☎91510917))



▲詳しくは
こちら

無料相談
お気軽にご相談ください

人権相談
11月20日(木)、13:00～16:00

●IYO夢みらい館
相談担当者:人権擁護委員
●福祉課(☎982-7330(直通))

弁護士・行政書士・税理士相談
13:30～16:00

※行政書士相談は7日前まで、その他は前日までに予約が必要です。

○第1・3水曜日:弁護士相談

○第2金曜日:行政書士相談

○第2・4火曜日:税理士相談

●伊予市社会福祉協議会(☎982-0393)

行政相談
11月19日(水)、10:00～13:00

伊予地域:高橋久美子さん

●伊予市役所
11月11日(火)、9:00～12:00

中山地域:宮田昭典さん

●中山地域事務所
11月11日(火)、10:00～12:00

双海地域:山口隆義さん

●慶徳寺

●総務課(☎909-6380(直通))

子どもに関することやDVなどの相談
月～金曜日、8:30～17:00

相談先:子ども家庭センター(☎989-6226、☎080-2974-4580)

介護相談(高齢者相談窓口)

相談先:伊予市地域包括支援センター(☎909-6260、なかやま幸梅園(☎967-0300、双海夕なぎ荘(☎986-0131

出張相談窓口:11月25日(火)、10:00～12:00

●フジ伊予店2階エスカレーター横

福祉まると相談窓口

福祉に関する事で、相談先が分からないときにご相談ください。

月～金曜日、8:30～17:00

●伊予市役所1階 福祉課(☎982-7330(直通))

●伊予市役所1階 福祉課(☎982-7330(直通))

不動産相談

11月10日(月)、13:00～15:00

●松前町役場

●伊予宅建協会(☎984-7000)

伊予市地域振興協議会主催

第13回伊予彩まつりフォトコンテスト特賞



三日月と共に
松田夕美さん(松山市)



元気いっぱい夢いっぱい
内海清文さん(松山市)



伊予市制20周年記念式典

10月5日、IYO夢みらい館で『伊予市制20周年記念式典』を開催し、各種表彰や「口と足で描く芸術家協会」所属のアーティスト田中潤也さん(双海町上灘)の記念講演などを行いました。

市政功労者(順不同・敬称略)

日野正則、上本昌幸、藤岡政晴、西岡義雄、西田和眞、飛田系太、松浦弘正、富田敏、妹尾克敏、諸橋正仁

【未来の伊予市】作文コンクール入選者(順不同・敬称略)

【最優秀賞】二宮紗穂(下灘小6年)、三井朝喜(双海中2年)

【優秀賞】福森蓮虎(港南中1年)、星川航輝(同)、武田実世(同)、盛次歩太(同2年)、古川みらん(同)、坪田睦生(中山中2年)、奥岡純佳(同3年)

フォトレポート



①司会のますます伊予市ふるさと観光大使のNicoさん、手話通訳士の森川美恵子さん②広報いよし振り返り写真展③「出会いに感謝」をテーマに講演する田中潤也さんと母の文子さん④「未来のすてきなまち伊予市」と題した作文を朗読する二宮紗穂さん⑤市政功労者を代表して謝辞を述べる日野正則さん

11月のカレンダー

☎休日当番医(9～15時、要連絡)
①～④ 2次救急医療機関

1	⊕	いよし市民総合文化祭&ふるさとフェスティバル (10時～) IYO夢みらい館ほか(2・3・8・9日) ㉔
2	㊄	ジュニアエコノミーカレッジinいよし (12時30分～) ウェルピア伊予 ☎伊予診療所 ☎982-1170 ㉔
3	㊄	文化の日 ☎伊予病院 ☎983-2222 ㉔
4	火	㉔
5	水	㉔
6	木	㉔
7	金	立冬 ㉔
8	⊕	㉔
9	㊄	☎かどた内科 ☎957-3113 ㉔
10	月	㉔
11	火	㉔
12	水	㉔
13	木	㉔
14	金	伊予市平和祈念式典(10時30分～) IYO夢みらい館 ㉔
15	⊕	㉔
16	㊄	☎梶原クリニック ☎960-3197 ㉔
17	月	㉔
18	火	㉔
19	水	㉔
20	木	㉔
21	金	㉔
22	⊕	小雪 ㉔
23	㊄	勤労感謝の日 伊予市総合防災訓練(9時～) 南山崎小学校 ☎河辺整形外科 ☎985-0500 ㉔
24	㊄	振替休日 伊予市地区対抗球技大会(9時～) しおさい公園市民体育館 ☎木谷耳鼻咽喉科 ☎958-8741 ㉔
25	火	㉔
26	水	㉔
27	木	㉔
28	金	㉔
29	⊕	㉔
30	㊄	☎きはら整形外科 ☎989-7711 ㉔

※市役所休日・延長窓口の詳細は、13ページをご確認ください。

イベント情報



第3回ジュニアエコノミー
カレッジinいよし

■日時 11月2日(日)、12時30分

■場所 ウェルピア伊予

■内容 市内の小学生が模擬株式会社を設立して、実際にホットドッグやキーホルダーなどの商品を販売します。

■問い合わせ 伊予商工会議所青年部事務局(☎982-0334)



広報こぼれ話

旅するチョウとして知られる「アサギマダラ」。イベント情報の写真は、10月17日に犬寄峠の黄色い丘で撮影しました。気温18～24度ほどを好み、フジバカマの花によく集まります。黄色い丘では10月25日ごろまでが見頃とのことでした。(来年はぜひ黄色い丘へ知輝)

■ 1次救急医療機関

●松山市医師会休日診療所

(日曜日・祝日、☎915-3111)

○内科 10～13時、14～17時

○小児科 11～14時、15～18時

●松山市急患医療センター

(☎922-1199)

○内科 月～土曜日、21～24時

○小児科 毎日、21～翌8時

■ 2次救急医療機関(8時30分～翌8時30分)

①	梶浦病院	943-3620	㉔	平成脳神経外科病院	905-0011
	愛媛生協病院	976-7001	㉔	松山さくら病院	941-2288
②	松山市民病院	943-1151		松山まどんな病院	936-2461
③	済生会松山病院	951-6111	㉔	松山赤十字病院	924-1111
④	野本記念病院	943-0151	㉔	奥島病院	925-2500
	愛媛医療センター	964-2411	㉔	渡辺病院	973-0111
			㉔	南松山病院	941-8255
			㉔	松山城東病院	943-7717



思いをつなぐ市民リレー

思いをカタル

No.92

『つながり』を大切に

今月のカタル人

はらだ ひろあき
原田 浩明 さん (三秋)

東京での生活にやや疲れを感じて、故郷の伊予市に戻ってきたのは、今から10年前。それまでのデスクワーク中心の仕事から、農家へと転身し、毎日畑仕事をしています。そんな折、地元の野菜作りの師匠から「過疎化の進行により、活気がなくなりつつある三秋を何とかできないか」と相談がありました。そこで、住民同士がつながるきっかけになればと始めたのが、地域密着型の新聞の発行。10名ほどの賛同者と共に活動しています。取材をきっかけに、これまで親交がなかった地元住民の方た

ちとの交流が生まれ、そこからまた知り合いの方へと、数珠つなぎのようにさまざまな方々との『つながり』が生まれました。

今では、地域活性化のきっかけになればと、地元自治会やこれまでつながってきた方たちの協力をいただき、三秋でレンコン収穫体験のイベントを6年前から毎年開催するに至っております。『つながり』がさらに『つながり』を生む、この循環をこれからも大切にしていきたいと思っています。

ー 次回は原田さんのお知り合い、上田浩之さん(宮下)をお願いします ー

「広報いよし」掲載有料広告を募集します

地域経済の活性化や市民サービスの向上、財源の確保のため、公益法人や市内の事業所などから広告を募集しています。

○掲載場所 裏表紙の最下段など

○印刷部数 1万4,300部(毎月1日発行)

※詳しくは、伊予市ホームページをご確認ください。

■問い合わせ 総務課(直通☎909-6381)

広告